

Android De あ☆ふ☆り

白老

この記事は、Android アプリケーションを幾つか紹介する記事です。あまり深いところまでは行けませんのでご了承ください¹。

近年爆発的に携帯端末が発展していて、なんでも携帯端末で出来る気がしますね²。してください。さて iPhone とか WindowsPhone とかもあるっちゃあるんだけど今回は Google 社の Android 搭載の端末群³でゲームが開発できるという紹介をしましょう。これらの端末は今までのいわゆるガラケーに比べユーザの自由度が増えており、いろいろなことをすることができるようになっていきます⁴。特筆すべき事として、端末上で動くアプリケーションを端末上で作ることができるアプリケーションが存在するのだ！ その名を AIDE という⁵。

更に、Android ではグラフィックエディタとサウンドエディタが無償ないし有償で配布されている。つまり、なんでもできる⁶！ 前置きが長くなったが、まあ Android の端末だけでゲームを作ってみようという企画である。目標はお手軽に⁷。

まずプログラミングから行ってみましょう。AIDEはAndroid実機で動く統合開発環境で、いわゆる統合開発環境に搭載されている通常の機能が使える。実に面白い⁸。

1 締め切りからマイナス 3 日なう

2 防水タイプの端末で水切りをして破壊されても当方は責任を負いかねます

3 代表的なものは Xperia や REGZA Phone や Nexus7 など正直ピンきりである

4 色々しなくてはいけないとも言う

5 非公式ではあるが SL4A と呼ばれるスクリプト環境もあるが使ってないので割愛

6 無論使いこなせたらの話。現実是非情である

7 結論から言うとお手軽には済まなかった

8 福山カッコ良かったね わからない人はガリレオというドラマを見てみよう

実際に触ってみた感想であるが、うん。きちんと入力ができるしコンパイル後アプリケーションをパッケージにして自動でインストールしてくれるしとてもイイ子。だけどやはりソフトキーボードは入力が遅くていけないのである。例えば

- ・「;」を入力するための手間がかかるため、行ごとにイライラする
- ・入力補完を活かせるだけのマシンスペックがないためカクカクする
- ・クラスファイルを分割するのはいいが、他のを選ぶの結構手間

とかとかです。PC 用IDE がだんだん恋しくなってきます。いやまあもちろん手軽といえは手軽でいいんですが。



AIDE のスクリーンショット

PixelArtEditorはAndroidにおけるドット絵ツール。落書き用のツールは数あれど、ドット絵に対応したツールはコレ以外あまりなく貴重なもの。使い勝手はまずまず。今回はコレを使って進める⁹。

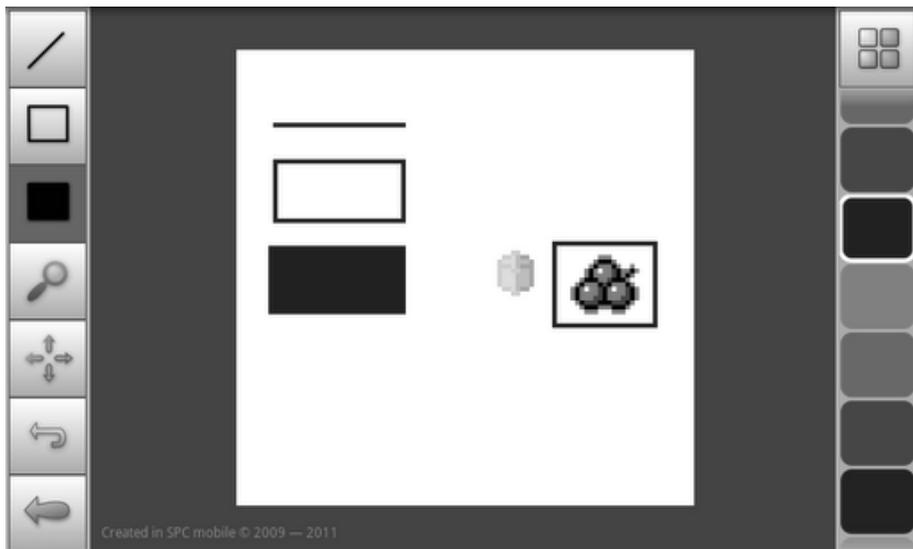
が、問題が発生した。本来ならばドット絵なので一つ一つの点は矩形で表示されるはずであるが、実機のバグだか仕様だかでアンチエイリアス¹⁰がかかってしまっているのだ。残念だがお前さん¹¹、それはドット絵とは言わねえ……。というわけ

⁹ 結局進まなかった EDGE 愛してる

¹⁰ ぼかし等を使って、ある図形がギザギザして見えないようにすること

¹¹ Android 端末 Nextbook のこと 空を飛ばないものだけを指す

で~~==~~忘何とかなる。今後の発展を期待したい¹²。



Pixel Art Editor のスクリーンショット

DAW¹³のうち、Android で使えてそこそこ出来が良い物はこれだった。DAWとかについて詳しく知りたい人はGoogleで検索してください。ドラムパターンを配置し、シンセサイザのPAD を適当にポーンと置いて背景音楽的なものを作った。それをoggファイルに書きだして完成だ。

このソフトに関してはネットに繋げないとソフトを起動できない、という点だけが不満であった。プリセットの素材がそこそこ充実している印象なので初心者におすすめである。

締め切りまでに完成しなかったのが今回はここまでということになります。無念。しかしやろうと思えばAndroid 実機上で動作するアプリケーションが作れる事はわかった。ココに詳細は載せないが、興味のあるものは是非自分でトライしてもらいたい。

¹² 調査の結果、Nextbook のバグであることが判明した

¹³ Digital Audio Workstation 音楽用総合ソフト